



2012 年度北海道大学 CATS・IMCTS・RFMC 公開講座 「観光創造学への挑戦」の開催について（お知らせ）

開催概要：北海道大学観光学高等研究センター（CATS），大学院国際広報メディア・観光学院（IMCTS）観光創造専攻，メディア・コミュニケーション研究院（RFMC）の共同により，関係する全てのスタッフが登壇し，これまでの研究成果の報告と，今後への展望について議論をするシンポジウムを2日間にわたって開催します。

開催趣旨：観光学高等研究センターは，全国の国立大学法人に先駆けて，2006年に北海道大学に創設され，翌年には「大学院国際広報メディア・観光学院観光創造専攻」が新設されました。以降，観光学分野の高等研究教育拠点の確立を通して，「観光創造学」という新しい学問領域の開拓に取り組んできました。これまでの成果発表と今後に向けた観光創造学の可能性について，当研究センター，大学院国際広報メディア・観光学院，メディア・コミュニケーション研究院の共同で，公開講座「観光創造学への挑戦」を開催する運びとなりました。

日程：2013年2月23日（土）～2月24日（日） 両日とも14：00～18：00

場所：北海道大学学術交流会館（正門入ってすぐ） ※札幌駅北口より徒歩10分

主催：北海道大学観光学高等研究センター（CATS），大学院国際広報メディア・観光学院（IMCTS）観光創造専攻，メディア・コミュニケーション研究院（RFMC）

言語：日本語

プログラム：

【1日目】

14:00 開会行事（挨拶・趣旨説明）：西山徳明

14:15 基調講演「観光創造学への挑戦」：石森秀三

15:30 公開討議「観光創造の成果と課題」

研究発表1「場所の消費と農村の観光」：西川克之

研究発表2「拡張現実の時代のコミュニケーションとツーリズムの新たな可能性」：山田義裕

研究発表3「観光を切り口にしたまちおこしのプロセスモデル」：臼井冬彦

研究発表4「震災復興と観光まちづくり～気仙沼・第二のふるさとづくりプロジェクト」：池ノ上真一

コーディネータ：西山徳明，コメンテータ：石森秀三，西川克之

パネリスト：山田義裕，臼井冬彦，小林天心（CATS客員教授），黒田乃生（筑波大学），内田純一，池ノ上真一

【2日目】

14:00 開会行事（挨拶，1日目の総括，趣旨説明）：敷田麻実

14:15 研究発表1「文化資源マネジメントによる観光創造」：西山徳明

14:45 研究発表2「地域資源戦略としてのエコツーリズム」：敷田麻実

15:15 研究発表3「コンテンツ・ツーリズムと観光創造」：山村高淑

16:00 公開討議「観光まちづくりと国際協力」

事例発表1「世界遺産保護と観光振興～岐阜県白川村（連携協定自治体）」：麻生美希

事例発表2「観光地域人材育成～ニセコ町（連携協定自治体）」：大迫理沙

事例発表3「観光を媒介とした地域デザイン～美瑛町（連携協定自治体）」：宮城島崇人

事例発表4「アフリカでのJICA国際協力プロジェクト～エチオピア」：八百板季穂

事例発表5「中東でのJICA国際協力プロジェクト～ヨルダン」：花岡拓郎・村上佳代

コーディネータ：西山徳明，コメンテータ：宮下雅年，石森秀三

パネリスト：敷田麻実，真板昭夫（京都嵯峨芸術大学），清水賢一郎，山村高淑，愛甲哲也（北海道大学大学院農学研究院），海津ゆりえ（文教大学），松永龍児（北海道大学国際本部・JICA）

17:45 閉会行事：西山徳明

お問い合わせ先

所属・職・氏名：北海道大学観光学高等研究センター・特任助教・池ノ上真一（いけのうえ しんいち）

TEL：011-706-5089 FAX：011-706-5089 E-mail：ike@cats.hokudai.ac.jp

出演者紹介



石森 秀三

北海道大学観光学高等研究センター長、特任教授。担当分野：観光文明学、国際観光開発論
1945年神戸市生まれ。2006年4月から現職に就任し、立ち上げに尽力する。観光立国懇談会委員（内閣府）、国土審議会専門委員（国土交通省）、文化審議会専門委員（文化庁）などを歴任。



西山 徳明

北海道大学観光学高等研究センター教授。担当分野：文化資源マネジメント論
1961年福岡市生まれ。京都大学工学部建築学科卒。京都大学博士（工学）。九州大学助教授を経て現職。歴史の権威・町並み保存・ツーリズム開発、文化資源まちづくり/国際協力など、国内外で地域還元型フィールド研究を展開。



西川 克之

北海道大学メディア・コミュニケーション研究院教授。担当分野：欧州地域文化論
北海道大学大学院文学研究科修士課程修了。論文として「余韻と祝祭性—近代イギリスにおける大衆の余韻活動と社会統制」（北海道大学観光学高等研究センター、2009）など。



山田 義裕

北海道大学メディア・コミュニケーション研究院教授。担当分野：国際言語コミュニケーション論
北海道大学大学院文学研究科修士課程修了。論文として「余韻と祝祭性—近代イギリスにおける大衆の余韻活動と社会統制」（北海道大学観光学高等研究センター、2009）など。



臼井 冬彦

北海道大学観光学高等研究センター特任教授。担当分野：観光ベンチャー論
京都大学法学部卒業後、21年間クボタに在籍。その間、ワシントン大学の経営大学院にてMBA取得。シリコンバレーに駐在し、戦略提携、投資活動、ベンチャー立ち上げに参画。後に、外資系法人CEOなどを経て現職。



池ノ上 真一

北海道大学観光学高等研究センター特任教授。担当分野：地域計画論
大阪・堺出身。「技術の人間化」を理念とする芸術工学を学び、都市・地域計画、まちづくりを専門。文化遺産マネジメントに取り組み、NGO職員を経て、ヘリテージ・ツーリズムをキーワードに社会的な取り組みの構築に取り組む。



内田 純一

北海道大学観光学高等研究センター准教授。担当分野：観光地域マーケティング論
博士（国際広報メディア）北海道大学。AFILAC勤務を経て北大助手に転じ、2007年4月より観光学高等研究センター准教授。観光・地域に関する経営学が専門。



敷田 麻実

北海道大学観光学高等研究センター教授。担当分野：観光地域マーケティング論
博士（学術）。2007年4月より現職。研究テーマはエコツーリズムと地域マネジメント。地域の自律的なマネジメントをテーマに、エコツーリズムの実現プロセスや観光まちづくりのモデル分析、観光人材育成の実践を進める。



山村 高淑

北海道大学観光学高等研究センター准教授。担当分野：文化資源論
博士（工学）。シンクタンク研究員などを経て、2007年4月より現職。人と人、過去と現在を結ぶ仕組みとしてのツーリズムとそのコンテンツのあり方に着目し、内外のフィールドワークを通して実証研究を展開。主著に『世界遺産と博物館』、『アニメ・マンガで博物館』など。



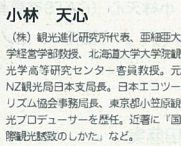
宮下 雅年

北海道大学メディア・コミュニケーション研究院長、国際広報メディア・観光学部長。担当分野：北米地域文化論
北海道大学大学院文学研究科修士課程修了。2007年から現職。主な論文「旅するハローキティ—ご当地キティにおける統合・分離・非和・交渉」、石森秀三編著「大交流時代における観光創造」、2008年など。



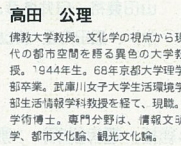
清水 賢一郎

北海道大学メディア・コミュニケーション研究院准教授。担当分野：国際地域文化論
東京大学大学院博士課程修了（中国語・中国文学専攻）博士（文学）。最近の論文として、「風景の創造—中国文化に即して」（『大交流時代における観光創造』、2008年）。



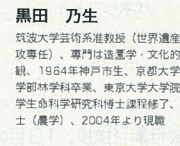
小林 天心

（株）観光進化研究所代表、亜細亜大学経営学部教授、北海道大学大学院観光学高等研究センター客員教授。元NZ観光局日本支局長。日本エコツーリズム協会事務局長、東京都小笠原観光プロデュサーを歴任。近著に『国際観光経済のしかた』など。



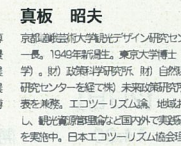
高田 公理

専修大学教授。文化学の視点から現代の都市空間を語る異色の大学教授。1944年生。68年京大文学部卒業。武蔵川女子大学生活環境学部生活情報学科教授を経て、現職。学術博士。専門分野は、情報文明学、都市文化論、観光文化論。



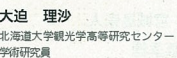
黒田 乃生

筑波大学芸術系准教授（世界遺産専攻専任）。専門は造意学・文化的景観。1964年神戸市生。京都大学農学部林学科卒業。東京大学大学院生命科学研究所博士課程修了。博士（農学）、2004年より現職



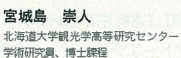
真板 昭夫

京都造形芸術大学池田デザイン研究センター長。1949年生。東京大学博士（農学）。財政経済学研究所、財政自然環境研究センターを経て現職。未だ研究代表を兼務。エコツーリズム論、地域おこし、観光資源管理論など国内外で実証研究を実施中。日本エコツーリズム協会理事。



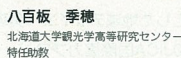
大迫 理沙

北海道大学観光学高等研究センター学術研究員
北海道大学大学院文学研究科修士課程修了。論文として「余韻と祝祭性—近代イギリスにおける大衆の余韻活動と社会統制」（北海道大学観光学高等研究センター、2009）など。



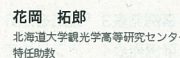
宮城島 崇人

北海道大学観光学高等研究センター学術研究員、博士課程
北海道大学大学院文学研究科修士課程修了。論文として「余韻と祝祭性—近代イギリスにおける大衆の余韻活動と社会統制」（北海道大学観光学高等研究センター、2009）など。



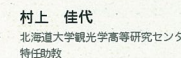
八百板 季穂

北海道大学観光学高等研究センター特任助教
専門分野：観光開発国際協力



花岡 拓郎

北海道大学観光学高等研究センター特任助教
専門分野：地域博物館論



村上 佳代

北海道大学観光学高等研究センター特任助教
専門分野：文化資源マネジメント論

※出演者は役割別に、登壇する順番で紹介しています。

2013年2月23日（土）、24日（日）の2日間

14:00~18:00（両日とも）

北海道大学学術交流会館

第一会議室（23日）、小講堂（24日）

2012年度 北海道大学 観光学高等研究センター 公開講座
大学院国際広報メディア・観光学院
メディア・コミュニケーション研究院

観光創造学への挑戦

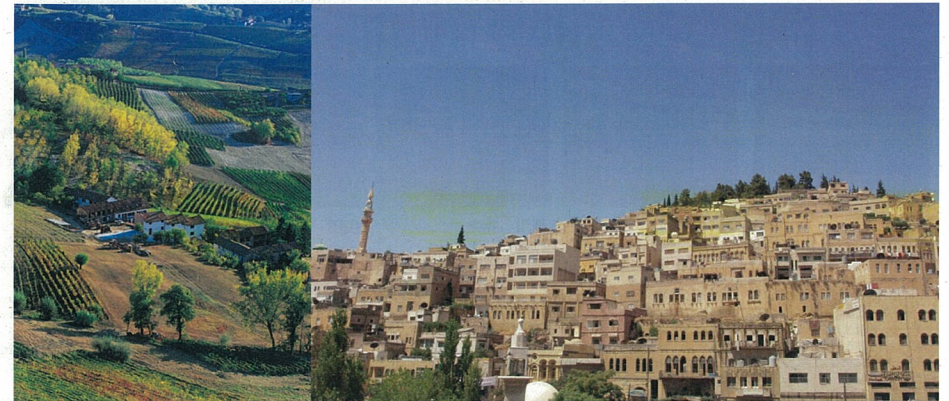


観光創造学への挑戦

北海道大学は全国の国立大学法人に先駆けて、2006年に「観光学高等研究センター」を創設し、2007年に「大学院国際広報メディア・観光学院観光創造専攻」を新設しました。北大は観光学分野の高等研究教育拠点の確立をととして、「観光創造学」という新しい学問領域の開拓に取り組んでいます。これらの新しい動きは北大の基本理念であります「フロンティア精神」「国際性涵養」「全人教育」「実学重視」にもとづくものであり、高い評価を受けています。「観光創造学への挑戦」という北大の知的フロンティアの可能性をお話いたします。

開催概要&申込方法

- 開講期間 2013年2月23日(土)、および24日(日)の2日間、両日とも14:00~18:00
- 実施会場 北海道大学学術交流会館 第一会議室(23日)、小講堂(24日)
(札幌市北区北8条西5丁目、JR「札幌駅」下車徒歩10分)
- 受講資格 どなたでも受講できます。
- 定 員 150人(受講希望者多数の場合は申込先着順により決定します。)
- 受講料 無 料
- 申込方法 (1) 申込期間 2013年1月7日(月)~2月1日(金)
(2) 申込手続 郵便、FAX、Eメール、このいずれかでお申込みください。
お申し込みの際は、氏名(ふりがな)、住所、電話番号、年齢、性別、職業、道民カレッジの受講生であるか(受講生の場合は手帳番号)をご記入ください。
(3) 申 込 先 北海道大学メディア・観光学事務部
〒060-0817札幌市北区北17条西8丁目
FAX (011) 706-7801 Eメール soumu@imc.hokudai.ac.jp
(件名「公開講座申込み」とご記入ください。)
- そ の 他 道民カレッジに入学されている方で、本公開講座を2日間とも受講した方は、道民カレッジの単位(教養コース10単位)を取得することができます。
なお、修了証書の発行は致しませんのでご了承ください。
- 問い合わせ先 北海道大学メディア・観光学事務部 電話 (011) 706-5115
(電話による申込みは受付ができませんのでご了承ください。)



【1日目】

- 14:00 開会行事(挨拶・趣旨説明): 西山徳明
- 14:15 基調講演「観光創造学への挑戦」: 石森秀三
- 15:30 公開討議「観光創造の成果と課題」
 - 研究発表1「場所の消費と農村の観光」: 西川克之
 - 研究発表2「拡張現実の時代のコミュニケーションとツーリズムの新たな可能性」: 山田義裕
 - 研究発表3「観光を切り口にしたまちおこしのプロセスモデル」: 臼井冬彦
 - 研究発表4「震災復興と観光まちづくり〜気仙沼・第二のふるさとづくりプロジェクト」: 池ノ上真一
 - コーディネータ: 西山徳明
 - コメンテータ: 石森秀三、西川克之
 - パネリスト: 山田義裕、臼井冬彦、小林天心(CATS客員教授)、高田公理(佛教学)、黒田乃生(筑波大学)、内田純一、池ノ上真一

【2日目】

- 14:00 開会行事(挨拶、1日目の総括、趣旨説明): 敷田麻実
- 14:15 研究発表1「文化資源マネジメントによる観光創造」: 西山徳明
- 14:45 研究発表2「地域資源戦略としてのエコツーリズム」: 敷田麻実
- 15:15 研究発表3「コンテンツ・ツーリズムと観光創造」: 山村高淑
- 16:00 公開討議「観光まちづくりと国際協力」
 - 事例発表1「世界遺産保護と観光振興〜岐阜県白川村(連携協定自治体)」: 麻生美希
 - 事例発表2「観光地域人材育成〜ニセコ町(連携協定自治体)」: 大迫理沙
 - 事例発表3「観光を媒介とした地域デザイン〜美瑛町(連携協定自治体)」: 宮城島崇人
 - 事例発表4「アフリカでのJICA国際協力プロジェクト〜エチオピア」: 八百板季穂
 - 事例発表5「中東でのJICA国際協力プロジェクト〜ヨルダン」: 花岡拓郎・村上佳代
 - コーディネータ: 西山徳明
 - コメンテータ: 宮下雅年、石森秀三
 - パネリスト: 敷田麻実、真板昭夫(京都嵯峨芸術大学)、清水賢一郎、山村高淑、愛甲哲也(北大農学研究院)、海津ゆりえ(文教大学)、松永龍児(北大国際本部・JICA)
- 17:45 閉会行事: 西山徳明